

【別紙1の記載要領】

<1名を派遣する場合>

別紙1

補助金所要額調書

1 医療機関名：●●病院 実際に勤務する医療機関名

2 派遣看護職員氏名：県立花子 研修派遣する看護職員名

3 事業区分：() 看護師の特定行為研修機関派遣支援事業 該当する区分のいずれかに(○)する
 () 認定看護師教育機関派遣支援事業

※該当する内容に○印

(単位：円)

対象費用	基準額 ①	対象経費の 支出予定額 ②	総事業費 ③	寄付金その他 の収入額 ④	差引額 ⑤(③-④)	選定額 ⑥	補助所要額 ⑦(⑥×1/2)	備考
特定行為：700,000 認定看護師：500,000 受講料		受講料に受験料(検定料)は含まれません。受講料についても、実際に事業者が支出する額のみが対象になります。 代替職員人件費は、代替職員として従事する期間のみを対象とするため、派遣期間が月の途中からの場合は、その月の1日から代替職員を雇用している場合でも日割りで計算します。	総事業費の合計額は、正式な補助申請の際の歳入歳出予算書抄本の合計額と同額となります。 対象経費以外に事業者側でこの事業費として会計上整理している経費を加えて計上しても構いませんが、総事業費によって補助額の増額はありませぬ。					
特定行為：1,134,000 認定看護師：756,000 代替看護職員の人件費								
計							0	

本表は、交付要綱第3条及
補助所要額は、派遣看護職員ごとに算出すること。
⑥欄には、①欄、②欄、⑤欄の金額を比較して少ない方の額を記入すること。
⑦欄には、⑥欄の金額に1/2を乗じた額を記入すること。(ただし、1,000円未満の端数は、これを切り捨てるものとする。)

<複数名を派遣する場合の追加留意事項>

別紙1

補助金所要額調書

1 医療機関名：●●病院

2 派遣看護職員氏名：県立一子、県立二子 並列に列挙

3 事業区分：() 看護師の特定行為研修機関派遣支援事業 該当する区分のいずれかに「○」をする
両方が該当する場合は、両方に「○」をする
 () 認定看護師教育機関派遣支援事業

※該当する内容に○印

(単位：円)

対象費用	基準額 ①	対象経費の 支出予定額 ②	総事業費 ③	寄付金その他 の収入額 ④	差引額 ⑤(③-④)	選定額 ⑥	補助所要額 ⑦(⑥×1/2)	備考
受講料								県立一子
								県立二子
代替看護職員の人件費								県立一子
								県立二子
計			0	0			0	

本表は、交付要綱第3条及び第4条により作成すること。
補助所要額は、派遣看護職員ごとに算出すること。
⑥欄には、①欄、②欄、⑤欄の金額を比較して少ない方の額を記入すること。
⑦欄には、⑥欄の金額に1/2を乗じた額を記入すること。(ただし、1,000円未満の端数は、これを切り捨てるものとする。)

派遣者ごとに1行ずつで、複数行で記載
補助所要額は、派遣職員毎に算出

同一施設から複数名を派遣している場合は、備考欄に派遣職員氏名を記載する。

代替職員に該当する派遣職員を記載する。